



乙訓福祉施設事務組合 '10.6月◎23号

# おつুকつうしん

●発行●  
乙訓福祉施設事務組合総務課  
●住所●  
京都府長岡京市  
井ノ内西ノ口17-8  
TEL.075-954-6507  
FAX.075-958-1639  
HP <http://www.otsufuku.com>

乙訓福祉施設事務組合とは 向日市、長岡京市、大山崎町の2市1町が福祉事業の一部を共同して行うことを目的として設立されている一部事務組合(特別地方公共団体)です。

## 乙訓若竹苑

**TEL 075-954-6501**  
**FAX 075-954-6588**

乙訓若竹苑は、平成19年4月に障害者自立支援法に基づいた新事業体系へ移行し、就労移行支援事業・就労継続支援(B型)事業・地域活動支援センター事業・日中一時支援事業を実施してきました。平成20年度には、新たに生活介護事業も開始し、現在5つの事業からなる多機能型の施設となっています。

## 乙訓若竹苑の事業紹介

<b>国</b>	<h3 style="margin: 0;">就労移行支援事業</h3> <p>開所日時 <b>月曜日～金曜日 9:00～16:00</b>          利用定員 <b>14人</b>(現利用者 4人)          事業目的 一般就労を希望する障がい者に対して有期限の支援計画に基づき、就労にあたっての知識・能力の向上、職場実習、職場探し等を通じ適性にあった職場への就労・定着を図る等の支援を行います。</p>	<b>支援内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①就労準備訓練 例 接遇・マナー・ルールの理解、報告・連絡・相談、履歴書作成、交通機関の利用 他</li> <li>②就労スキル訓練 例 郵便物の仕分け、物品数量確認、請求物品準備、伝票記載、電卓、パソコン入力 他</li> <li>③生活課題への支援 例 健康管理、金銭管理、対人技能、感情のコントロール、役所・銀行の利用、福祉サービスの利用 他</li> <li>④職場実習</li> <li>⑤就職活動</li> </ul>	
<b>事業</b>	<h3 style="margin: 0;">就労継続支援(B型)事業</h3> <p>開所日時 <b>月曜日～金曜日 9:00～16:00</b>          利用定員 <b>40人</b>(現利用者 36人)          事業目的 利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう就労の機会を提供するとともに生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他便宜を適切かつ効果的にを行います。</p>	<b>新しい製品ができました。</b>	 <p>京都・京北産の桧の香り漂う木製玩具「ひのきっす」は桧の自然な香りや、木のあたたかみを感じていただこうと無塗装でシンプルに動物や乗り物の形に仕上げられています。どこか懐かしく、安全で子どもたちの想像力を引き出してくれそうなおもちゃです。また、お部屋のインテリアとしてもお使いいただけますし、桧の特性を活かしたタンスや靴箱の防臭や、お風呂に入れて香りを楽しむなどの幅広いシーンでお使いいただけます。</p>	 <p>▲いろいろな香りのアロマオイル</p>
<b>市町村事業</b>	<h3 style="margin: 0;">生活介護事業</h3> <p>開所日時 <b>月曜日～金曜日 9:30～15:40</b>          利用定員 <b>6人</b>(現利用者 6人)          事業目的 常時介護が必要な利用者に、生産活動や創作活動の機会を提供するとともに、身体機能及び日常生活に必要な能力の維持・向上のための支援を行います。</p>	<h3 style="margin: 0;">地域活動支援センター事業</h3> <p>開所日時 <b>火曜日～土曜日 9:00～16:00</b>          利用定員 <b>1日当たり15人</b>(登録者数 19人)          事業目的 通所により創作活動または文化的活動の機会を提供するとともに社会との交流を促進することによって地域における障がい者等の自立促進と社会参加を図ります。</p>	<p>生活介護事業では、先日、地域のNPO団体のご協力を得て、アロマ体験をしました。たくさんさんのアロマオイルの香りはどれも良い匂いで、あっという間に、部屋中に香りが充満しました。数多くのアロマオイルの中から、それぞれ好みの香りを選んで、お湯に入れ、足浴をしてもらったり、ハンドマッサージをしてもらうと、とてもリラックスでき、あくびが出てしまう利用者さんもありました。</p>	<p>地域活動支援センターでは、利用者のやりたいことをしっかり支援しています。お菓子づくり、手芸、野菜づくりなど、数多くの取り組みをしています。</p> <p>◀普段の様子</p>  <p>▶作品展 5/11(火)～5/16(日) 画廊おだかぎにて作品展を開催しました。</p> 
<b>市町村事業</b>	<h3 style="margin: 0;">日中一時支援事業</h3> <p>開所日時 <b>火曜日～土曜日 9:00～19:00</b></p>	<p>利用定員 <b>1日当たり3人</b>(登録者数 31人)          事業目的 中学生以上の障がい者等の日中における活動の場を確保し、障がい者等の家族の就労支援及び日常的に介護している家族のレスパイトを行います。</p>		

各事業のご利用については若竹苑またはお住まいの市町の障がい福祉担当課までお問い合わせください。

### 「障がい」のひらがな表記について

「障害」の「害」という漢字は否定的なイメージを思い浮かべたり、不快感をもたれたり、人に対して使用することが心身に障がいを持つ方々への差別や偏見を助長しかねません。このことから、本組合では昨年度4月1日から新たに作成・発送する文書や広報などは、人や人の状態を表す「障害」の文字を「障がい」と表記します。但し、法律や制度の名称及び「障害物」など人や人の状態を表さない言葉では、従来どおりの表記となります。

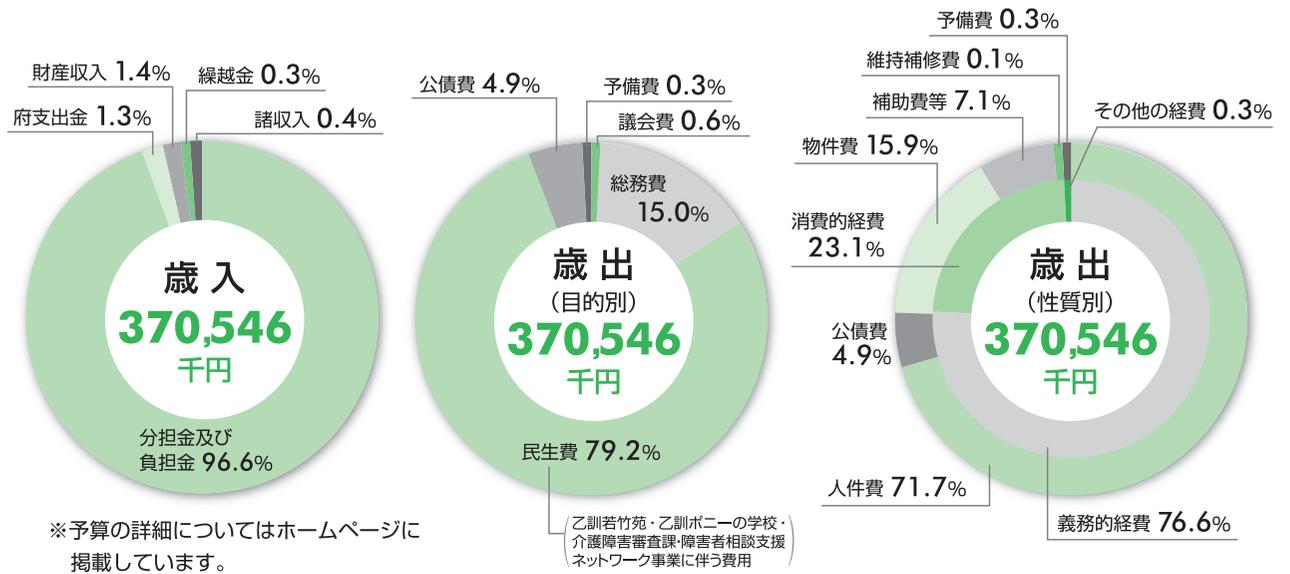
# 平成22年度

# 当初予算の概要

乙訓福祉施設事務組合では予算を、市町村等の自治体と同様に議会(組合議会)で審議、決定しています。

平成22年度の当初予算は、3月26日に行われた組合議会で決まりました。

総額は3億7千54万6千円で、昨年と比べて644万円(1.7%)の減額となっています。



# 財政状況の公表

# 平成21年度下半期

乙訓福祉施設事務組合は、財政状況の公表に関する条例に基づき、毎年6月と12月に組合財政の状況について公表しています。

今回は、平成21年度の下半期分として、平成22年3月31日現在における予算の執行状況や組合財産の現在高等についてお知らせします。

## ◇一般会計歳入歳出予算執行状況

(平成22年3月31日現在)

### 歳入

(単位：千円)

款	予算現額	構成比	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	358,985	93.2%	356,829	99.4%
2 府支出金	5,000	1.3%	5,000	100.0%
3 財産収入	4,599	1.2%	5,703	124.0%
4 繰入金	6,000	1.6%	6,000	100.0%
5 繰越金	9,067	2.3%	9,067	100.0%
6 諸収入	1,402	0.4%	1,697	121.0%
歳入合計	385,053	100.0%	384,296	99.8%

### 歳出

(単位：千円)

款	予算現額	構成比	支出済額	執行率
1 議会費	1,837	0.5%	1,511	82.3%
2 総務費	59,343	15.4%	57,112	96.2%
3 民生費	301,276	78.2%	285,520	94.8%
4 公債費	18,407	4.8%	18,407	100.0%
5 予備費	4,190	1.1%	0	0.0%
歳出合計	385,053	100.0%	362,550	94.2%

## ◇組合財産の現在高

(平成22年3月31日現在)

区分	数量・面積	内容
土地	3,286.46㎡	若竹苑 ポニーの学校用地(旧ポニー用地含む)
建物	2,045.58㎡	若竹苑、ポニーの学校(組合庁舎含む)
物品	109品	1品10万円以上の物品

## ○基金の状況

(単位：千円)

名称	平成22年3月31日現在残高
財政調整基金	2,003
施設整備基金	3,257

## ◇組合債及び一時借入金の状況

(平成22年3月31日現在)

### ○組合債の状況

(単位：千円)

区分(件数)	借入年月	当初借入額	平成22年3月31日現在高	借入先
普通債(1件)	平成16年4月	139,000	69,500	市中銀行
合計		139,000	69,500	

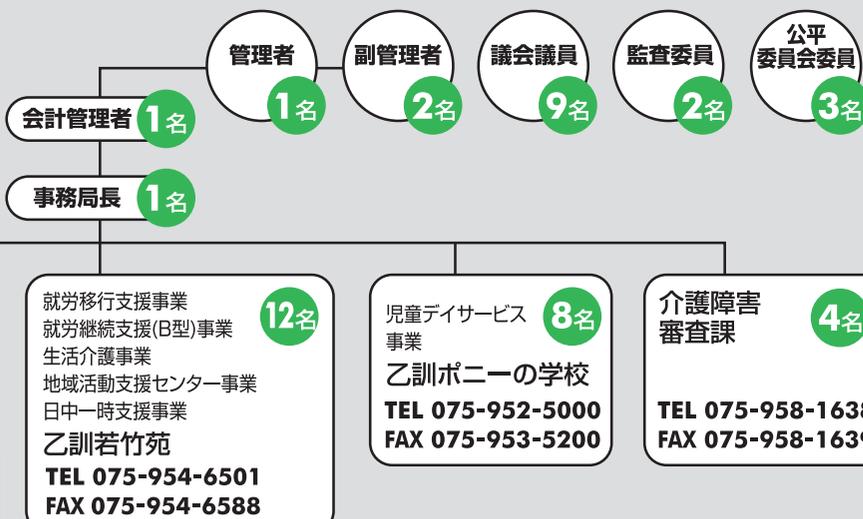
\*上記の組合債は、平成15年度の乙訓ポニーの学校(組合庁舎含む)移設工事の財源として借り入れたものです。

### ○一時借入金の状況

平成22年3月までの一時借入金の借入実績は、ありませんでした。

## 組合機構図と職員構成

●住所 共通  
〒617-0813  
京都府長岡京市  
井ノ内西ノ口17-8  
※職員定数は30名  
(現員嘱託含む29名)



(平成22年4月1日現在)

## 組合議会議員紹介

6月1日現在の組合議会議員は、次の方々です。

- 議長 山本圭一 (大山崎町)
- 副議長 能勢昌博 (長岡京市)
- 議員(監査委員) 小野哲 (向日市)
- 議員 朝子直美 (大山崎町)
- 〃 尾崎百合子 (長岡京市)
- 〃 武山彩子 (長岡京市)
- 〃 常盤ゆかり (向日市)
- 〃 長尾美矢子 (向日市)
- 〃 西林哲人 (大山崎町)

議会は傍聴可能です。(予約不要)  
議会日程についてはホームページに掲載しています。

## 平成21年度 乙訓圏域障害者自立支援協議会報告

「乙訓圏域障害者自立支援協議会」は乙訓地域の障がい者の自立と社会参加を支援するために、平成19年に向日市・長岡京市・大山崎町が共同で設置したもので、サービス事業所・相談支援事業所・医療・教育・雇用・企業・障害者団体・行政等で構成しています。

平成19年度では生活介護事業の新設、障害者就業・生活支援センターの必要性の協議、「医療的ケア」の共通認識、実態の理解等を行いました。

平成20年度ではサービス事業所の懇談会開催、ヘルパーの必要性の確認、障害者就業・生活支援センターの設置支援、「医療的ケア」の実態調査を行い、具体的課題を明確にする等を行いました。

◎全体会 29団体、機関で構成され、年間の事業内容、事業報告が行われ、新年度の計画を協議しました。

◎運営委員会 行政(4)・相談支援事業所(6)で構成し、月に1回開催し、課題の整理と支援策の検討、部会の準備などを協議しました。

◎部会 乙訓圏域での課題を専門分野ごとに取り上げ、そのテーマに沿って共通認識、情報の共有を行い、調査や協議、提案をするために組織しています。部会によっては、作業部会を設置し、よりきめ細かく具体的な検討を行い、部会で再度協議されます。21年度では3つの部会と2つの作業部会を設置し、活動しました。

事務局は乙訓福祉施設事務組合内 乙訓圏域障害者総合相談支援センター内にあります。

### I 地域生活支援部会 部会開催6回 見学等6回

テーマ

- 生活の場(在宅、CH・GH、入所施設等)を探る
- ホームヘルパー養成2級研修を共催する
  - ・生活の場を探る
    - ケアホーム等利用者、事業所、家族から報告
    - ケアホーム等の制度、消防法、まちづくり条例、建築基準法との関連
  - 圏内ケアホーム等見学 10箇所 3日間
  - 圏外ケアホーム等施設見学 福知山方面
  - 圏内ケアホーム等職員・関係者等懇談会
  - 京都府立向日が丘養護学校寄宿舎の現状報告と見学
- ・ホームヘルパー養成2級研修開催(障がい者福祉サービス等に携わる従業者の現任研修を併設)
  - 乙訓福祉会主催 乙訓圏域障害者自立支援協議会共催。講師は乙訓圏内事業所等から
  - 9月1日(火)～30日(水)平日18日間 100時間(演習・講義) 受講生25名
  - 10月～ 30時間 施設実習、同行訪問、現場見学あり

### II 「医療的ケア」部会 部会開催5回 研修会開催1回 作業部会開催7回

- テーマ
- 具体的な支援策を提言する
    - ・乙訓圏域障害者自立支援協議会「医療的ケア」研修会
      - 2月20日(土)10時～16時50分 長岡京市立産業文化会館
      - 「医療的ケア」の歴史的経過、現状及び今後の課題等
      - 「医療的ケア」が必要な人の生活の実際
      - 講習と体験実技(モデル人形を使った実技研修)
      - 参加人数156名
    - ・訪問看護制度にかかる協議
      - 訪問看護ステーションの有用性について
      - 訪問看護を福祉医療の対象にすることについて

### III 就労支援部会 部会開催7回 フォーラム1回 作業部会開催10回

- テーマ
- 障がい者雇用のネットワーク構築に取り組む
    - ・「働く幸せフォーラムin乙訓」—企業が強くなる障がい者雇用—
      - 3月27日(土)13時30分～16時 長岡京市バンビオ
      - 障がい者が元気になる障がい者雇用
      - 障がい者雇用企業及び社員インタビュー
      - 障がい者雇用の勧め
      - 企業の障がい者雇用相談
      - 参加人数 240名
    - ・雇用ネットワークづくりと啓発活動の推進について協議
  - ◎相談支援プロジェクト 研修会等開催7回
    - 相談支援体制の充実のために相談支援事業プロジェクトを設置し、乙訓圏域障害者相談支援事業所連絡会(乙訓市町・京都府から相談事業の委託等を受けた事業等の連絡会で参加機関9)が京都府特別アドバイザーの指導を受け、相談事業のしくみ、相談員のスキルアップ研修等に取り組みました。
  - ◎各種研修会等の共催等
    - ・研修会の共催
      - 「私たちと成年後見制度」2回 京都府立向日が丘養護学校と共催
      - 参加人数延べ約90名
    - ・各種協議会との連携(乙訓退院支援協議会・乙訓特別支援連携協議会・障がい者介護担当者交流会)

乙訓圏域障害者自立支援協議会の平成21年度報告書、部会の会議録等はホームページ(乙訓福祉施設事務組合内乙訓圏域障害者自立支援協議会に記載)をご覧ください。

## 介護障害審査課

### 平成21年度 介護認定審査結果及び障害程度区分認定審査結果

平成21年度における介護認定審査の二次判定結果は、総審査件数が5,247件で、内訳は「自立(非該当)」13人、「要支援1」538人、「要支援2」825人、「要介護1」1,093人、「要介護2」938人、「要介護3」688人、「要介護4」609人、「要介護5」543人でした。

また、平成21年度における障害程度区分認定審査の二次判定結果は、総審査件数が373件で、内訳は「自立(非該当)」0人、「区分1」1人、「区分2」38人、「区分3」64人、「区分4」61人、「区分5」57人、「区分6」152人でした。

なお、向日市、長岡京市、大山崎町それぞれの介護認定審査及び障害程度区分認定審査の結果は、右の表のとおりです。

#### 「認定調査」の重要性について

介護認定審査ならびに障害程度区分認定審査では、医療、保健、福祉に関する学識経験者で構成する認定審査会が、「一次判定の結果」「認定調査書」「主治医意見書」の資料を総合的に判断し、ご本人の日常生活の上で、どれほど介護の手間がかかるかを検討し、二次判定を行います。

特に「認定調査書」の作成には、ご本人やご家族の方から、認定調査員に対し、ご本人の普段の様子や心身の状況を詳しくお伝えいただいたくことが、たいへん重要となります。

本当に必要な介護や、サービスを受けるためにも「認定調査」にご協力をお願いいたします。

平成21年度 介護認定審査会審査判定結果一覧

	審査件数	修正件数	内訳		審査結果内訳							
			上方修正	下方修正	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
向日市	1,843	507	440	67	5	157	260	420	347	233	230	191
長岡京市	2,789	781	646	135	5	299	484	531	477	382	311	300
大山崎町	615	216	192	24	3	82	81	142	114	73	68	52
合計	5,247	1,504	1,278	226	13	538	825	1,093	938	688	609	543
%	100	28.7	24.4	4.3	0.2	10.3	15.7	20.8	17.9	13.1	11.6	10.3

平成21年度 障害程度区分認定審査会審査判定結果一覧

	審査件数	修正件数	内訳		審査結果内訳						
			上方修正	下方修正	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
向日市	121	50	50	0	0	0	12	22	21	23	43
長岡京市	211	72	71	1	0	1	22	36	36	30	86
大山崎町	41	12	12	0	0	0	4	6	4	4	23
合計	373	134	133	1	0	1	38	64	61	57	152
%	100	35.9	35.7	0.3	0.0	0.3	10.2	17.2	16.4	15.3	40.8



乙訓ポニーの学校は、発達の違いやつまずきが心配されるお子さんを対象とした療育施設です。障害福祉サービス事業の中の児童デイサービスに該当します。乙訓2市1町に居住されている就学前のお子さんとそのご家族に対し、早期療育や相談事業を行う場として設けられています。

TEL 075・952・5000  
FAX 075・953・5200

乙訓ポニーの学校は、平成22年度は95組の親子でスタートしました。その内訳は、週一回の定期利用が86組、月一回の定期外利用が9組です。

4月現在、低年齢児クラスに3組と、定期外利用枠に11組の空きがあります。利用を考えておられる見学の方がすでに何組か来ておられ、間もなく一杯になると思われますが、法律で認められている150%枠等を使いながら少しでも多くの方々に利用していただけるようにしています。

## グループ療育クラス

前号(平成21年12月発行、第22号)では、幾種類かある療育クラスの内「親子プレイクラス」の紹介をしました。

今回は主として、保育所、幼稚園に併行通園されている、年少から年長の子どもの「グループ療育クラス」の紹介をします。前号紹介した「親子プレイクラス」とは違って、登園されるとすぐに母子分離しています。

スケジュール	内 容
登園 個別療育(30分)	<p>半年間のスケジュールに基づき、担当職員が1対1で療育をします(1人5回)。</p> <p>個別療育は個室で(写真参考)、刺激のできるだけ少ない、環境を整理した部屋で子どもの課題に合わせたあそび、療育を実施します。</p> <p>この時間は、子どもは指導員の指示を聞いて課題に取り組み、必要があれば指導員が支援しながら「できた!」という達成感を積みあげていきます。また、子どもが発したこと(身振り、発声、言葉等)に指導員が応えていくことで、伝える喜び等を感じ、人と交流する気持ちを丁寧に育んでいきます。</p>



### グループ療育(60分)

小グループ(5~7人)での療育です。大きなプレイルームで集団あそびを深め、他者の意図やルールを意識できる状況を意図的に作り、適切な自己表現と仲間意識を育みます。

お店屋さんごっこ、レストランごっこなど役割を持って他児とやりとりしたり、時にはダイナミックなアスレチックを組んで、からだを使いながらイメージを持った運動あそびができるよう、室内の設定を考えて療育をしています。指導員は適宜言葉かけのモデルを示したり、必要最小限の支援を心がけ、子ども自らが、自発的にあるいは積極的に行動が起こせるようにしています。

この時間は、豊かな経験を通して子どもたちがソーシャルスキルを身につける場となっています。



### 療育報告(20分)

その日の療育の様子を、保護者に報告するとともに、お子さんへの関わり方等の相談に応じています。

\*グループ療育時間中は、併行して保護者の皆さんに指導員が加わりグループ面接を実施しています。ここでは、保護者同士の交流や情報交換の場となったり、子どもの育ちやこれからの事等様々な話題が話されます。

## 平成22年度4月 利用児童数 (人)

居住行政区	新規利用児	継続利用児	合計
向日市	3	33	36
長岡京市	10	44	54
大山崎町	1	4	5
合計	14	81	95

## おもちゃライブラリーのご案内

おもちゃライブラリーは通園児親子に限らず、あそびの場としてどなたでもご利用いただけるよう、プレイルームをみなさんに開放している日です。

広々とした室内で、家庭では経験しにくいトランポリンやホーススイング(ブランコ)等の大型遊具やお子さんの好きな玩具等を使って自由に遊んでいただけます。

また、職員があそびのアドバイスや子育てに関する相談にも応じます。お気軽に声をかけてください。

### 平成22年度上半期予定

4月27日	7月27日	*原則は、毎月第4火曜日の午前10時~11時30分 *行事等で変更になる場合があります。 *7月、8月は水あそびができます。
5月25日	8月31日	
6月29日	9月28日	

## 卒・在園児のための施設開放事業 時間は10時~15時です

8月8日(日) 9月26日(日) 平成23年1月6日(木) 3月30日(水)

この事業は、保護者のみなさんのご要望にお応えし、卒園されたお子さん・保護者の交流の場として年4回、集まりやすい日曜日や学校の長期休業中に実施しています。

毎回保護者同士連絡を取り合って、多くの方が参加され、現況を伝え合ったり交流を続けておられます。